

市の財政状況を



お知らせします

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算の執行状況などを年2回公表しています。
今回は平成20年度上半期（平成20年4月1日～9月30日）の財政状況をお知らせします。

市長の所見

地方財政は、地方交付税の原資となる国税収入の伸びが鈍化する中で、社会保障関係経費の自然増や公債費の増嵩などにより、非常に厳しい状況にあります。また、高齢化が本格化する中において、少子化対策などの重要施策を充実していくためには、徹底した行財政改革に取り組み財政健全化を図るとともに、地方分権を推進し、地方行政に必要な地方税財源の確保が必要であると考えています。

平成20年度は、国の情勢を受けて、本市の一般財源確保は昨年度に増して厳しい状況にあります。そういった中で、市民の皆さんの参画を得てまとめた市の総合計画に基づき重要施策を実施しておりますが、一部の経費について、非常に厳しい予算配分となっております。

より活力のある伊賀市とするため、今後も引き続き行財政改革を行い財政健全化に努め、重要性の高い事業を実施することにより、当面する課題に対応してまいります。

平成20年11月1日 伊賀市長 今岡睦之

◎ 一般会計の収入状況

区分	予算額	収入済額	差引額	収入率
市民からの収入	154億3,541万円	96億1,249万円	58億2,292万円	62.3%
国からの収入	151億9,340万円	78億5,520万円	73億3,820万円	51.7%
県からの収入	23億9,505万円	2億6,594万円	21億2,911万円	11.1%
市債	56億9,280万円	0円	56億9,280万円	0.0%
その他の収入	40億292万円	14億1,002万円	25億9,290万円	35.2%
合計	427億1,958万円	191億4,365万円	235億7,593万円	44.8%

◎ 一般会計の支出状況

区分	予算額	支出済額	差引額	執行率
総務費	64億7,115万円	18億5,882万円	46億1,233万円	28.7%
民生費	116億8,391万円	42億808万円	74億7,583万円	36.0%
衛生費	46億3,130万円	11億3,547万円	34億9,583万円	24.5%
農林業費	21億472万円	3億8,987万円	17億1,485万円	18.5%
商工費	5億5,664万円	3億5,032万円	2億632万円	62.9%
土木費	33億7,892万円	7億6,931万円	26億961万円	22.8%
消防費	15億3,812万円	6億8,967万円	8億4,845万円	44.8%
教育費	47億6,321万円	13億7,211万円	33億9,110万円	28.8%
公債費	67億6,824万円	32億3,322万円	35億3,502万円	47.8%
その他	8億2,337万円	3億888万円	5億1,449万円	37.5%
合計	427億1,958万円	143億1,575万円	284億383万円	33.5%

◎ 特別会計の執行状況

	会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	93億295万円	34億4,760万円	37.1%	39億7,337万円	42.7%
	事業勘定	91億4,038万円	33億9,321万円	37.1%	38億9,855万円	42.7%
	直営診療施設勘定診療所費	1億6,257万円	5,439万円	33.5%	7,482万円	46.0%
	簡易水道事業	8億5,370万円	2億1,534万円	25.2%	2億6,247万円	30.7%
	住宅新築資金等貸付	1億8,874万円	4,529万円	24.0%	1億4,646万円	77.6%
	駐車場事業	5,950万円	2,652万円	44.6%	1,427万円	24.0%
	老人保健	10億232万円	7億6,505万円	76.3%	9億2,687万円	92.5%
	介護保険事業	71億7,224万円	31億449万円	43.3%	28億6,747万円	40.0%
	農業集落排水事業	22億8,426万円	3億2,952万円	14.4%	5億2,920万円	23.2%
	公共下水道事業	16億8,760万円	3億8,240万円	22.7%	4億1,691万円	24.7%
	浄化槽事業	6,259万円	588万円	9.4%	204万円	3.3%
	サービスエリア	2,948万円	2,025万円	68.7%	288万円	9.8%
	市街地再開発事業	7億4,689万円	98万円	0.1%	3億9,795万円	53.3%
	後期高齢者医療	9億7,006万円	2億7,561万円	28.4%	2億9,913万円	30.8%
財産区	島ヶ原財産区	2,988万円	1,827万円	61.1%	86万円	2.9%
	大山田財産区	1,038万円	679万円	65.4%	68万円	6.6%
合計		244億59万円	86億4,399万円	35.4%	98億4,056万円	40.3%

◎ 公金管理の状況

市では「公金管理運用基本方針」を定めて、地方自治法に基づき、安全かつ確実であることを最優先として、各金融機関の経営状況などを把握しながら公金の管理運用を行っています。

「公金管理運用基本方針」に基づく運用状況（平成20年9月30日現在）は次のとおりです。

区分	金額	保管状況	金額
歳計現金 (一般会計) ※1	29億4,056万5,539円	定期預貯金 普通預金 現金	20億円 9億3,862万539円 194万5,000円
歳計現金 (特別会計)	3億1,687万2,820円	普通預金 現金	3億1,629万2,820円 58万円
基金	117億5,201万7,982円	定期預貯金 普通預金 債券等(国債ほか)	78億3,000万円 5,237万8,182円 38億6,963万9,800円
歳入歳出外現金 ※2	1億5,836万8,551円	定期預貯金 普通預金	7,000万円 8,836万8,551円
合計	151億6,782万4,892円	合計	151億6,782万4,892円

※1歳計現金
地方公共団体の歳入歳入に属する現金、すなわち、歳入金から予算に基づいて執行した歳出金を差し引いた残金をいいます。

※2歳入歳出外現金
職員の給与に対する所得税、県民税や市が発注した工事の契約保証金など、地方公共団体の所有に属さない現金をいいます。

◎ 市有財産の状況

土地・建物 (単位：㎡)

区分	土地	建物
普通財産	8,111,587	13,374
行政財産	2,227,958	255,233
教育財産	787,543	164,975
計	11,127,088	433,582

その他

区分	現在高
有価証券	6,922万円

普通財産 事業用地の先行取得分や、事業の代替地など／行政財産 事業を執行するために直接使用する財産や公の施設など／教育財産 学校・公民館など

◎ 長期借入金の状況

会計名	9月末現在高
一般会計	554億5,596万円
特別会計	211億3,679万円
企業会計	113億3,123万円
合計	879億2,398万円

一時借入金はありません